



まちの話題

195人が期待と希望を胸に入学 小学校入学式

4月7日に市内各小学校で入学式が行われ、花輪小学校59人、花輪北小学校16人、十和田小学校54人、尾去沢小学校22人、八幡平小学校25人、平元小学校11人、大湯小学校8人、合計195人の児童が入学しました。

新型コロナウイルス感染症の予防対策として、規模を縮小して行われ、教員と保護者、入学生、一部在校生のみの参加となりました。

平元小学校と花輪北小学校は、来年度の統合が決まっております、これが最後の入学式です。

花輪北小学校では、「あいさつは、人を幸せにする魔法の言葉です。毎日元気にあいさつをして、花輪北小学校での1年間を楽しいものにしましょう。」と校長先生がお祝いの言葉を述べていました。



春の声かけ運動一斉 キャンペーン

4月9日に、街頭では春の声かけ運動一斉キャンペーンが行われ、多くの方々が通学路で「おはよう」「気をつけていつてらっしゃい」などと声をかけました。

この活動は、毎月5日に行われており、地域に根ざした活動となっています。今回の開催は、小中学校の初登校日に合わせて行われました。地域の方々をはじめ、交通指導隊や児玉市長などが街頭で登校を見守りました。



果樹栽培サポーター 養成講習会

4月3日から果樹栽培サポーター養成講習会が行われ、果樹経営を目指す参加者が桃やりんご栽培について学びました。

この講習会は、果樹経営の拡大と労働力確保につなげることを目的に行われ、今年度で3年目になる活動です。

この日は、桃の余分な蕾を取り払う摘蕾作業を学びました。桃は成長が早く、作業の遅れが品質に大きく影響してくることや、果樹栽培は人の手で行う作業が多いことなどが説明されていました。



鹿角に新たな仲間が加わりました

移住コンシェルジュに着任

まなべ ゆうじ
眞鍋 雄次さん

1980年香川県三豊市生まれ。13年間務めた自動車ディーラーでさまざまな経験をした後、起業。パソコンインストラクターや自動車整備、ドラム講師などの出張サービスを展開しており、本市でも移住コンシェルジュ業務のかたわら 事業を展開予定。

このたび、移住コンシェルジュとして着任しました眞鍋雄次です。

移住ツアーがきっかけで鹿角の皆さまの心の温かさに触れ、長男（中学生）と次男（小学生）、妻の家族4人で移住を決断しました。

鹿角には、たくさんの魅力があります。土地、建物、そしてなにより皆さまの心の温かさです。

そんな魅力いっぱい、胸いっぱいになる鹿角を全国の皆さまにお届けし、たくさんの方に鹿角を知っていただき、移住につなげていきます。

これまでの移住コンシェルジュの先輩方の意思を受け継ぎながらも、新しい取り組みに積極的にチャレンジしていきたいと考えています。



ご近所で行われていた青空喫茶の様子。皆さまが妻を誘ってくださいました。妻の事も気にくださる皆さま。とっても優しいです。

市内で見かけた際は、「あ、移住コンシェルジュの人！」という感じで、どうぞお気軽にお声がけください。よろしくお願いします。



チャレンジデー 2020 15分以上運動して 南さつま市の特産品をもらおう

チャレンジデー 2020 は、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため5月27日（金）の一斉実施は中止となりましたが、対戦予定であった南さつま市の特産品プレゼントを実施します。

27日に15分以上継続した運動を行って、下記にしたがって応募してください。抽選で30人の方に南さつま市特産品もしくはチャレンジデーのオリジナルTシャツをプレゼントします。

※抽選の商品は選べません。

▶応募方法 5月28日（土）9時～17時までに電話・FAX・電子メールのいずれかで応募してください。
※応募の際は、下記5点についてお知らせ（明記）ください。

①名前②年齢③住所④電話番号（日中連絡がとれる番号）⑤15分以上継続して行った運動の内容

☎ スポーツ振興課 ☎ 30-0297 FAX 22-0888
e-mail sports@city.kazuno.lg.jp

当選された方のみ後日ご連絡します。

3つの「密」を避けて運動しましょう！

東京2020オリンピック

聖火リレートーチを展示しました

4月8日、9日の2日間、市役所市民ホールで、聖火リレートーチが展示され、来庁された方々は写真を撮ったり、間近で眺めたりしていました。

